

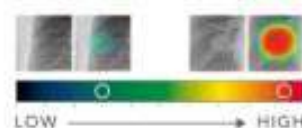
撮影した胸部単純X線画像をAI解析。結節・腫瘍影、浸潤影、気胸が疑われる領域を検出しマーキング。その領域を医師が再確認することで、見落とし防止を支援します。事前に処理をおこなっているため、放射線技師の手を煩わすことなく処理結果を閲覧できます。

(SYNAPSE SAI viewer、SYNAPSE5ともにショートカットから処理結果の閲覧が可能)



ヒートマップ表示機能

CXR-AIDが候補領域の解析をおこなったのうち、0～100に見じた確信度を色分けして表示。



スコア表示機能

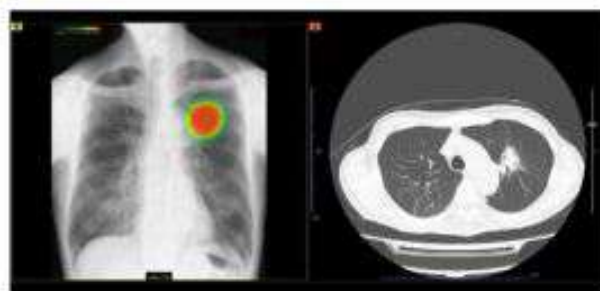
画像単位の解析結果として、画像内の確信度の最大値が数値で表示されます。



3つの画像所見に対応

本ソフトウェアの検出対象は、主要な肺疾患の画像所見である結節・腫瘍影、浸潤影、気胸の3所見です。健康診断や日常診療などにおけるさまざまな胸部単純X線検査で幅広く活用いただけます。

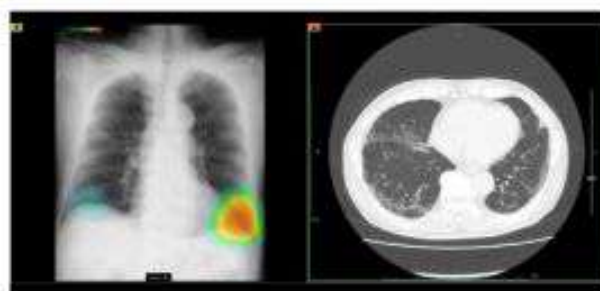
結節・腫瘍影



気胸



浸潤影



「ヒトがAI技術と共創する」富士フイルムはその先を見据える



深層学習等の新しいAI技術の進展によって、医療は次なる領域へと足を踏み入れようとしています。

ヒトがAI技術と共創することで、高い次元での医療の確立が視野に入ってきました。

富士フイルムの新しい医療AI技術ブランド「REiLI(レイリ)」は、さまざまなAI技術を集めそれらが共創し、新たな価値を生み出す場を作り新たな領域へと足を踏み出します。